

令和2年度「事業評価・提案会」評価・提案内容

事業名 ⑤ 体育スポーツ奨励事業

担当部署 教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興担当

市の取組への評価・課題	具体的な対応策・提案
<p>【評価○】 ・集客力のある、地域活性化の取組みとして有効である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の目的ごとにテーマを設定する必要があるのではないか。タイム等を意識している方々にはリピートしてもらうための工夫。ビギナー層には楽しみながら走ってもらうイベント性を持ったコース、テーマの設定。 ・学生層の参加増を狙い、学生割引の導入。学生時代から親しむことで卒業後のリピートも期待が出来るのでは。 ・都留でしか味わえないコースの魅力アピールとして、リニアに加えて富士山に見える景観や湧水、歴史文化をPRできれば面白いのではないか。 ・友好都市や姉妹都市、近隣自治体との連携による共同開催についても視野に入れてはいかがか。 ・市内小中学生による沿道での応援も参加者増につながるのではないか。
<p>【評価△】 ・目的やテーマ設定が不明確である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現存のファミリーコースだけでなく、カップルコースなど新たなコース設定の導入。 ・参加者へ地域食材を振る舞い、その後に購入の流れづくり ・目的設定の見直し、明確化が必要である。(市民の健康増進なのか地域活性化なのか) ・参加者への市内PRのための都留知るマップ等の作成 ・リピーター確保のための継続参加者への割引
<p>【課題】 ・都留市独自のマラソン大会であることの特徴づけがリニアだけでは弱いと感じる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・走りながら地場産品の試食等を提供できる仕組みづくり(湧水BBQマラソン等) ・都留市のマラソン大会として定着させるための特徴づけ ・カラーランや婚活ラン、マラニック(マラソン+ピクニック)、クイズの導入等による競技性ではなく話題性のある大会の開催